

静岡県教育委員会
教育長 木苗 直秀 様

給与及び勤務条件の改善を求める署名

私たち教職員の生活は、連年にわたる賃金削減に加え長時間過密勤務が常態化し、健康不安、精神疾患の増加など、厳しさを増しています。退職手当削減に加え、年金受給年齢引き上げ、「給与制度の総合的見直し」により、中高齢層は実質賃下げとなっています。

新型コロナウイルス感染拡大にともない、民間給与実態調査が遅れ、9月末時点で人事院勧告がされていません。この間、公務労働者とその一員である教職員は感染拡大防止やその対策に奮闘してきました。こうした努力に報いる賃金や処遇の改善が期待されます。

静岡県教育委員会として、教職員が生活や心身に不安なく、教育活動・職務にあたることのできる環境、勤務条件を確保することは重要な責務です。そのために教職員賃金水準の確保、超過勤務に見合った適正な賃金の実現と多忙解消、非正規職員の待遇改善をはかるよう以下要請します。

記

1. 生活改善のための賃金水準を確保すること。時間外の業務量に見合う適正な給与水準を実現すること。
2. 初任給はじめ若年層の給与改善を行うこと、また50歳台の給与水準を引き上げること。
3. 諸手当の改善をはかること。
4. 「教職員人事評価制度」を賃金・処遇 とリンクさせないこと。
5. 多忙解消に向けた実効ある具体的措置を講じること。20人学級の実現、教職員定数改善を国に働きかけること。
6. 時間外業務の縮減目標を明確にして、業務の縮減をはかること。教職員にふさわしい時間外勤務手当の創設を検討すること。
7. 会計年度任用職員の時間単価を上げ、期末手当の支給要件を緩和すること。

【署名欄】(氏名のみ)
